夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48
いわき民報社
編集部電0381
営業部電1222

土木委員條例を改正
請負業者を追放
野澤議員が再び爆彈提案

平市政の批判の焦点と成っているのは、土木委員会に於ける委員長専横ぶりで、同志である自由クラブに所属する議員からも非難の火の手が上っているが、過般の市会で強口土木委員長並に同委員鈴木（政）両市議の「土木委員辞任勧告案」を緊急動議として提出、金古議長の誤つた運営からもろくも否決に会つた野沢武藏氏が、十八日の定例市会へ今度は「土木建築請負業者は、土木委員会の委員になることが出来ない」という市条例改正案を提出、二十八日の最終市会で審議することに成つたが、この提案には十四議員が連署で賛成しているため、議会を通過することが当初から明白であり、市会の次期選挙を間近に控え、強口委員長に同調し、この議案に反対する議員が果して何名あるか市民の注目を集めている

改正條例案

平市会常任委員会及び特別委員会條例の一部を次のように改正する

第六條　常任委員及び特別委員は、議長が議会に諮つてこれを選任するの次へ次の一項を加える

但し　土木建築請負を業とする議員は（法人の代表及び重役を含む）土木委員会委員となることが出来ない

この改正條例は昭和三十年五月一日から施行する

提案者　野沢武藏
賛成議員　荒川千代造
坂本昌蔵
渡辺賢司
志賀傳吉
多田井美次郎
山崎賢耕
吉田常太郎
阿部長兵衛
大嶺庫
野崎專八郎
水竹伊之助
会川利一
大泉信雄
大嶺秀吉

△△△△△△△
土木行政を明朗化
次の議會から發効
野澤氏談

別項、土木建築請負業者を市会議員会から締め出す提案をした野沢武藏議員は、提案理由に就て次のように語つている

請負業者が予算の内容を事前に知つて競争入札に臨むということは、誰れが見ても公正を欠いている、然も委員長が請負業者であるから、市の土木行政が不明朗であると非難されるのは当然であろう、私は約二年ほど前各常任委員が交代する際、この危険を察知して金古議長に対し「土木業者、殊に強口議員を土木委員に指名せぬよう」厳重に警告したのだが、金古議長は私の意見を容れず、強口、鈴木（政）両議員を土木委員に指名した、この時から平市の土木行政は暗く成つた、先ず随意契約金額を十万円から十五万円に上げて自由採量の範囲を広め、請負人の指名は自由自在、勿んど強口委員長の意のまゝに決定された、甚しいのは五ツの入札に自分を全部容れるなど同人のようがいも許さない、從つて市の仕事に有りつくためには強口委員長の門戸を叩き、意々諂々談合が行なわれたようである、最近に至つて増々専横を欲しいまゝにし、委員会が決定した指名を勝手にスリ変え、執行権を冒したり（自分で仕事を取るために都合の悪い業者をオミット）委員会で部落に仕事をさせることを決めながら規定の工数が超過しているなどと難くせをつけて前の決定を破棄させ、自分が落札、約束の地元寄附を渡さぬ等々枚挙にいとまないほど悪の限りを尽して来た、市会議員の一人として見るに忍びず、過般の市会で強口、鈴木両土木委員の辞任勧告をする緊急動議を提出したが、少数で否決の運命に会つた、業者が土木委員に成つていることは不合理であることは反対した議員の多数も判つている、それなのに、何故にこの動議が否決されたか、金古議長の取扱い方法が悪かつたのも一ツ両議員を退場させ、無記名投票にするべきを、本人を議席のまゝ起立に問うた為、賛成すると強口委員長から恐喝を浴せられるものと恐れを為し、仕方無く反対したのが多かつたように思考される人権問題が喧ましい時であるから、自発的に土木委員を辞められた方がお互いに気持がよいと思つたのだが、容れられそうもないので、次の市会で土木業者を拘束するように條例改正案を提出したのである、これが通過すると次の市会では、請負業者が土木委員になれぬから土木行政面が明朗化すると思う

夜十時ごろ
當落判明

磐城市選管発表

▼二十日執行する市議員選の選挙会（開票）は各選挙区ごとに午後七時三十分より開始する、同十時ごろまでには全区の当落の大勢は判明する予定、選挙会場は次の通り

▼第一区選挙区、小名浜第一小講堂▼第二同、小名浜第三小講堂▼第三同、鹿島小学校▼第四同、江名支所▼第五同、泉公民館▼第六同、渡辺支所

▼二十日執行市議選第一選挙区の選挙会（開票）立会人は抽せん結果、次の通り小名が決定したカツコ内は候補者名

馬上正美（斎藤識吾）飯塚仁二（飯塚新四郎）長瀬誠明（高木嘉一郎）小野一（江尻三蔵郎）鹿島幸江（高木武士）川上親光（木村祐）古関一直（竹田千里）馬上幸男（斎藤義定）馬上喜代治（菅原熙）桜井恵雄（飯方拓治）

四倉町連青
廿一日に創立

四倉、大野、大浦青年團役員は町内連合青年会＝会員約一千名＝の創立に乗り出しているが来る二十一日午前九時から四倉小礼法室で第一回連合青年会創立総会を開いて役員改選、会則並び今年度事業計画案を審議する

岡カ見物
平市は合併條件に入つているので市営バスをやる計画を樹て安い料金で市民の便宜を計ろうと研究することになつた▼そこで全国の都市でやつている状況を調べているが決算書や予算書の送附を受けて見るとみな黒字で儲かつているという▼だから此処でも有望であろうと見ているが兎に角他市でやつている状態を実地に見て確心がついたら実施したいというのである、まことに結構な話であるが理想通り安くて便利に出来るかどうかは疑問の余地がある▼地元には常磐交通という全国バス会社で二位といわれる有力会社がある、これが充分とは言われないまでも市民の便宜を計つて走り車もいつも新しい乗心地のよいのを運転しているので今のところ少しも苦情を聴かない▼それと市営バスが競争しなければならない、つまり料金を安くしないと乗客は無い、安くすると満鉄交通もまたそれよりも安くするということになれば双方がくたくたにくたびれるが、先に参るのはどう見ても新米の素人である市営の様にも考えられるが、先に参るのはどう見ても新米の素人である市営の様にも考えられるが、先に参るのはどう見ても新米の素人である市営の様にも考えられ

新市域住民の期待に應える

諸橋市長 施政方針を演説

三十年度予算編成方針につき諸橋市長は大要次の如く演説した

▼…本予算案は政府の指示による地方自治体の予算編成方針に順応し、現在予測し得る財政規模を測定し歳出規模を適合せしめ極力既定経費の合理化と財政需要の増嵩抑制に努めた、然し乍ら市政の進展と民生安定に必要かつべからざる事業経費は万難を排し計上、それぞれの事業を重点的に予算化した

▼…その結果、予算総額は二億五千二百七十余万円となり前年度当初予算に比較して一億四百二十余万円の増額となつた、さて平市は各位の協力により昨年一町四カ村の合併を実現、広大なる新地域を擁し大平市建設の基盤を築き得たが胸に御同感に堪えないと同時に合併時における建設計画は財政の許す範囲で逐次之を実行に移し、新市域住民の期待に応えたい、と思い本予算を通じ各般の新規事業を計上した

▼…重要な事業として土木関係では吉田の名はよく知られている、三度目の戦いだけに同僧も相当多く人気はより、もつぱら大野、大浦に主力を注いでいる様だ

▼…農林、漁業の振興対策として合併により地区農業委員会の数は七つに増加、広い地域の農業地帯を掌握したので專ら農業技術の指導に当らしめるため各農業委員会に理想的、文化的な次代農場に改築すべく予算を計上した

▼…上水道事業は前年に引続き給水区域拡張工事を市街の南方先機関が繰り鮫川一帯の水源地より最終案につき説明会を開く

▼…教育行政では町村合併により中学校七校、小学校十一校に増加した結果、経常経費は約倍額となり、児童、生徒の増加で校舎増築の必要に迫られ、第一小、藤間中、赤井中の三校、老朽危険校舎には継続工事中の第一中を始め四小、豊間小、高久小の四校があり、何れも改築の必要があるので予算化した

▼…国保事業は合併地域中、草野、夏井、高久地区が未実施であるが本年度から全面実施に移し民生安定に資したい

▼…保健衛生施設として特に火葬場は老朽破損しているので本年度失業者の完全就労を計り、更に住宅緩和のため本年度は市営住宅五十四戸、分譲住宅十五戸を建設するす

▼…民生安定の施策として生活保護の費金を期し失対事業を起こし教育の奨励及び農業経営改善等の奨励事業費を計上、更に住宅奨励助成をなすべく予算化した

▼…商工振興事業として各種の商工振興施設を計画予算化し更に工場誘致対策、商工業団体の事業助成を予算化した、観光事業として新舞子に臨海学校の新設、海水浴脱衣場の設備、赤井岳、水石山の観光施設等の事業を実施し以て観客の誘致により地方繁栄に資すべく夫々企図した

▼…民生安定の施策として生活保護の費金を期し失対事業を起こし失業者の完全就労を計り、更に住宅緩和のため本年度は市営住宅五十四戸、分譲住宅十五戸を建設

▼…上水道事業は前年に引続き給水区域拡張工事を市街の南方先機関が繰り鮫川一帯の水源地より最終案につき説明会を開く

二十九日午前十時から石城地方事務所会議室で常磐地区総合開発出張所による第一回委員会を開き委員長教育長など左の通り決定した

▼委員長小林豊広（元大浦村教育委員長）▼副委員長今井吉太郎（元四倉町委員）▼教育長渡辺三平（元四倉町教育長）▼委員額賀毅（元四倉町委員）荒川庸康（元大野村教育委員長）▼議会代表吉田英武（元大野村議員

委員長決る

四倉町教育委

鮫川用水案

廿九日説明會

あす卒業式

植田中など

植田、錦、川部三中学校は明二十日午前十時から卒業式を挙げる、植田中の卒業生は二〇二名、内一五名は上級校入学志望、残る八七名は就職と家事手傳、錦中は卒業生二〇四名、内上級校志望平工二、磐高二二、磐女二二、勿来高六、植田女子一七、磐農高三、日立專修二、小名水一三、小名高二、湯本高四、日立一高二、日立工四、同女子一、東京豐島一、会津工一、外就職、川部中上級校志望磐高四、磐女五、勿来高一六、磐農五、植田女九、平商一、平工四、水産六

六人で爭奪戰

四倉町長選 前哨戦を見る

四月十日と決定した四倉町長選挙は初代町長の椅子をめぐつて依然六候補が乱立、二十六日の公示を前に激しい前哨戦が展開されている、旧四倉ではこの状勢に鑑みて統一候補擁立の動きもあり木村参議員もその労をとる筈だが未だ結論は見られず暫によつている六候補が現況のまゝで選挙に望む形勢が強くなつて来た、各候補の状況を見ると大要左の通りである

▼吉田源三郎氏(㊓)は元新聞記者で過去二回に亘り花沢前町長と対戦して惜敗した人でそれだけに吉田の名はよく知られている、三度目の戦いだけに同僧も相当多く人気はより、もつぱら大野、大浦に主力を注いでいる様だ

▼磐田勇蔵氏(㊓)は元四小PTA会長で同会長在任中の功績は多くの手腕を買われ年に大きく期待され現在強く吉田候補地盤の切り崩しに意気となつているといわれ大浦、大野にも強力な地盤をもつているともいわれる

▼門馬倉次郎氏(㊓)は元教育委員長で人格の温厚な点が高く評価され吉田、吉田地盤は旧町内で重複しているがその間に緩実な歩みを見せ手堅く勢力を伸している

▼木田繊江氏(㊓)は元大野村長で早大卒、昭和二十年レツドパージに遭うこと六年、村政を離れていた、旧四倉管社年の間には余り知られてない様だが、溫厚篤徳の人柄で村長在職中役場の石造倉庫一棟応接間兼村長室など寄附したりして村民にしたしまれている人で旧四倉進出も強く押し進められると見られている

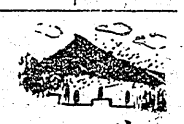
▼鈴木幸次郎氏(㊓)は元町副議長で他候補よりやゝ遅れて名乗を上げ一時断念する動きもあつて相当不利な立場にあつたが、必死の運動を続けている模様で大分盛り返している

▼阿部栄順氏(㊓)は元大浦村長で村長当時村政面に於いてやゝ不評を買つていたようで旧四倉候補四氏が大浦に食い込んでいる割合に阿部氏は四倉に容易に入れず四倉進出の機会を伺つているといわれる

何れにしろ際立つて強力な候補はなく今のところ再選挙になるのでないかと見る向きは依然として多い

ベリ山を仰ぐ子供達

泉川秀雄【110】



彼等の走り去つて行く姿を見るとも千歳は安心した様に歩き出した。安心した様に歩き出したといつてもそれは普通の状態での歩るき方ではあるが精神的のゆとりに似たものを感じていた。

電灯のこうこうとついている待合室に入ろうとした千歳は更に驚ろいたことがあつた。

自分の担任している子供達が一生懸命になつて待合室の掃除をしていたのである。駅の近くの児童達であつた。待合室には勤め帰りの人達がぎつしり詰めかけていた煙草を喫う人達が多いのか煙りがもうもうとたち込めていた。この煙りの中でも子供達は懸命に掃除をしていた。千歳の眼がこの子供達の行動に注がれたのは当然だつた。

誰もがこの子供達の美しい行為を見ていた。然し誰もが何んといわず黙つていた。凡らくは疲れ切つて話しなどしたくないのだろう時々、それでも我が家に帰るという意気込みも手伝つてか寒いのにもかゝわらずボソボソつぶやいている人達もあつた。みんなオーバーのえりをたてこの子供達の行為を感心して見ている。眼でこの子供達の真剣な然も手際の良い掃除の仕方を追つているのである。

子供達は五年C組の児童達だけなので殊更千歳は驚いたのである。

瞬く間に児童達の手によつて待合室がきれいになつた。更に驚いたことはほうきや塵取りは前に子供達の手によつて作られたものであるということである。千歳は今こゝで耳にしたのである。

閑花亭のパン

19日―22日まで　お彼岸特賣セール

春の装いは鈴藤から!!

春が訪れました・センスと品質と値と
キツトお氣に召す鈴藤の衣料が一番です

春物純毛服地展示會

★春の服地★

純毛ジヤージ	1ヤール	360圓
純毛ネップ入ツイード	同	520圓
純毛埜ジヤージ	同	620圓
純毛スーテイング	同	680圓
純毛コーテイング	同	920圓

★セーター★

純毛トックリセーター	800圓
純毛カーデガン	1000圓
純毛ローカラーセーター	1350圓
純毛セーラーカラー	1550圓

子供セーター各種豊富に展示中

御就職の晴着にセビロとスプリングコート…
御入學には當店のセーラー服・學童服を!!

學童服まつり
御祝品進呈中

衣料品のデパート
鈴藤

興陽

春の多加樂市

19日―21日（三日間）

三月決算期にニツコーデパートが贈る

全店棚ざらい大廉賣（景品付）

特価品の一例

純毛春の婦人ボレロ	1800円の処	1200円	
〃〃長袖婦人セーター	1000〃	600〃	
実用ビニールレンコート	550〃	300〃	
春新柄デシンスカーフ	380〃	200〃	
紳士用デシンマフラー	1000〃	500〃	
純綿春紳士婦人靴下（各3足）	200〃	100〃	
40ブロードワイシヤツ	480〃	350〃	
純綿キヤラコスリツプ	200〃	150〃	
〃40ブロードサロン前掛	150〃	100〃	
40ブロードブラウス	480〃	290円よりり	
春の紳士チヨツキ	500円		
純綿シユミーズ	230〃	130〃	
針抜パンテイ	100〃	70〃	
春の化織地	140〃	90〃	

はしぎれ半値提供

★御入學進學用品取揃

★近づく桃の節句に
東京高級ひな人形

独得のセンスを誇る一九五五年のトツプモードコンクール開催中
ブラウス　スカート展示即賣
大量百点陳列

良い品を本当にお安く

ニツコーデパート

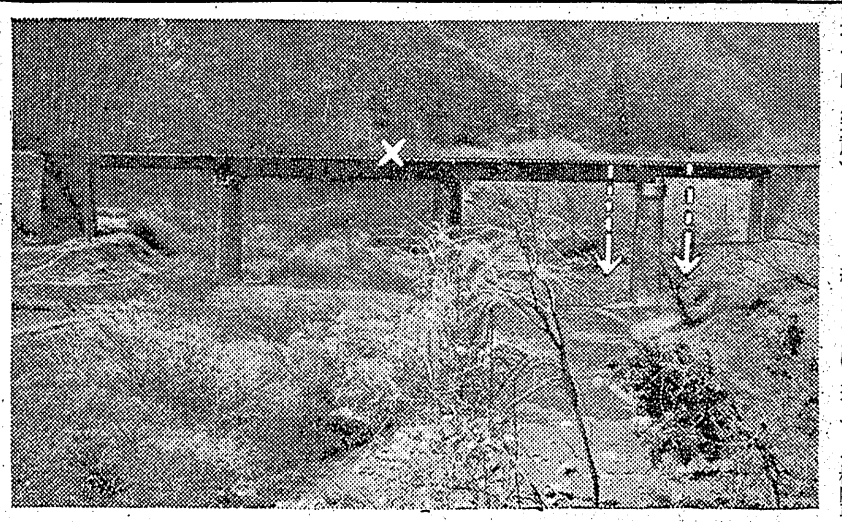
（旧名寿百貨店）

●全店東京製品●
東京 株式会社日興 平営業所

鐵橋下へ四名慘死

急に來た機關車に驚き 石河原の夏井川に飛降る

江田鐵橋を八名通行中二名は重輕傷



（寫眞は江田鉄橋…印は飛び降りた地点×印は待避所）

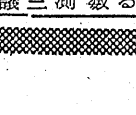
（慘死した同門馬ヨシノさん　草野ミキ子さん　重傷の草野光也さん　軽傷のミツ子ちゃん）

烈風吹きまく十八日午後五時三十六分ごろ小川町大字塩田字江田地内磐越東線江田鉄橋を渡橋中の八名が、小野新町一平回送中の機関車＝機関手大森百枝氏（三二）＝に出合って逃げ場を失い高さ五十尺の夏井川河原に飛び降り四名慘死、一名重傷、一名軽傷を負うという事件が発生した

同日小川町大字塩田字江田佐藤美一さん宅の雑役の帰り江田駅前で六時発のバスに乗るため同町下小川字中柴二三二荻野組トラック運転手草野光也さん（三三）と次女ミツ子ちゃん（三）を背負った妻ミキ子さん（三三）、同町高萩字家前七〇常磐交通タクシー運転手門馬勇さん（四）この次男国夫ちゃん（二）を背負った妻ヨシノさん（三五）少し遅れて門馬さんの長男信行君（四）を背負ったヨシノさんの実母大平フミさん（六〇）の順に線路づたいに江田駅に出る途中、江田駅前百米に架橋した長さ七十五米の江田鉄橋を渡り終えるころほく進してきた機関車に逃げ場を失い待避所に逃げた大平さんを除いた六名が高さ四十八尺の河原に飛び降り、ミツ子ちゃんを抱いてとび降りた、光也さんは腰部と右肩を打つて重傷を負つたが、ミツ子ちゃんは幸いに右腕に擦傷を負つただけ、赤ン坊を背負つた二組の母子は頭から墜落し門馬ミキ子さん、国夫ちゃん母娘は即死、草野ミツ子さん、信子ちゃん母子も金成病院分院に收容されたが間もなく死亡した、重傷の草野光也さんは一命を取り止める模様

汽笛は鳴らない 助かつたフミさんら語る

事故のあつた江田川鉄橋は線路づたいに利用すれば夏井川を隔てた県道川前街道を通るよりは十分程度早く江田駅に出られるため渡橋利用者の多い鉄橋で、長さ七十五尺の鉄橋には中央に一カ所の待避所（約六人を收容）が設けられているに過ぎない危険なもので、当日は北西の烈風に足許をとられぬ様枕木を一つ一つ注意して渡つたのと、百米先の江田駅附近からカーブになつているため汽笛も鳴らさずに下り坂を走つて来た機関車が眼前まで来るまで判らなかつたらしく、年寄で一人遅れたため待避所に逃げ偶然に助かつた大平フミさんも汽車に気附いた時は汽車は鉄橋を渡つていたという



大平フミさん談＝風がひどいので早く江田駅に行つてバスの中で休もうと急いで歩いてました、私達は落ちない様に足許に注意していたので汽車の来るのも判らなかつたが、汽笛さえ鳴らしてくれればこんなことにはならなかつたと思います

草野光也さん談＝あと二米で鉄橋が渡れたのです、気がついた時は眼の前に汽車が来ていたのでミツ子を片手で抱き枕木にブラ下つたが頭が汽車にぶつかつて落ちました、妻ミキ子の「父ちゃん飛び下りよう」という声を聞いたのが最後でした

現場附近に住む根本睦子さん（三七）は当時の模様を次の様に語つた

突然四、五人の絶叫する悲鳴が聞えたので驚いて見ると鉄橋から赤い布の様なものが落ちた、汽車は鉄橋の中程で停つた、汽車の汽笛は聞きませんでした

四家元鹿島議長逮捕

高木派の違反擴がる

高木派の選挙違反を追求中の平署では十八日夜更に常磐市三沢元鹿島村会議長四家重雄（五四）を買收の疑いで逮捕した、去る十一日平署に逮捕された同派の運動員好間村上好間呉服商森永太郎から金をもらい元村会議長の立場を利用買收していた疑い

一區は五百廿票で當選

各區の當選圏概要

初の磐城市会議員の投票日いよ総数二万七千六百十三名）の〃済いよ明日に迫つた、市民（有権者き一票〃によつて立候補者五十六名のうちから選良三十六名が選ばれるばかりとなつた、各選挙区別にみた当選圏得票数をひろつてみると身近な選挙であるため棄権率も過般行われた衆議院議員選をはるかに凌ぐ六分程度ではないかとみられ、十八日現在すでに約八百票の不在投票が行われ好成績の投票率をしめすものと予測される

▼第一選挙区（小名浜）では定員十六名の議席を二十四名で競うわけだが平均得票数は五百二十票前後、特にぐんを抜いて票数を稼ぐものが出れば他者は相当に楽な斗いになることも推測されるが互角の状態で当選圏内を争うことになろう

▼第二選挙区（玉川）有権者数二千四百二十二名、棄権率六分とみて二千二百七十余の投票になる計算なので平均四百五十五票、五百票を獲得できれば当確は間違いないもよう

▼第三選挙区（鹿島）有権者総数九百四十余を二名で奪い合う定員一名でかつての村長を選ぶも当然、平均二百九十票、果して誰が〃村長〃のイスを射止めるか？

▼第四選挙区（江名）九ツの議席を十一名で争う、棄権率を除いた予測投票数五千四百余票と踏み平均四百九千票、五百五十ないし五百票を稼げばかたいところ

▼第五選挙区（泉）平均得票数三百九十とふんでみた、五名の定員を九名が立候補して競う、四百五十票獲得すれば当確圏内というところ、棄権を除いても三千五百票近くまでは漕ぎつける好成績ではないかとみられる

▼第六選挙区（渡辺）有権者数千三百余名、棄権率六分と推測して千二百余票投票成績平均三百票、これを上廻れば二ツの議席をしめることができよう

新學期
通学服賣出し

K　O　型　550円より
学　童　服　500円〃
セーラー服　600円〃
中　制　服　900円〃
高　校　服
綿ギヤバ　1600円〃
黒サージ　3000円〃

ホかや　平電203　三

店舗移轉お知らせ

このたび店舗を左記へ移転し従来通り営業を継続することになりました、何卒旧に倍し御愛顧御引立のほどお願い申上げます

新住所　平市二丁目四八（平館前通り）

各種と料　溶剤附属　器具機械　販売
ダイヤ塗料商會
電話（平局）二三五一番

センス溢れる
春の色、春の型
紳士靴　婦人靴　唯今揃いました
大好評　軽快堅牢なる學生革靴…1450圓
信用と傳統を誇る　靴の吉田屋　平市銀座通り　電416

櫻まつり平信販御招待大賣出し3月20日▶4月30日
但し御招待予定数に達し次第締切ります
Columbia
コロムビア・アワー歌謡大会
コロムビア専屬　二十六名　大挙總出演
御招待日　5月8日　會場　平市公會堂　（お買上げ千五百圓毎に御一名様御招待）

男歌手　霧島昇　高倉敏　山中ひろし
女歌手　池真理子　並木路子　黒木曜子　星野みよ子　東郷たまみ　島倉千代子　會津まち子　伊達みどり
司会　直井オサム　大津ミツル
伴奏　コロムビア軽音楽團　村山喜男　高木験　檜山太助　木村武　隆武郎　北島松男　坂田花郎　宮田東　平正男　田島豊　鈴木三郎　渡辺良　市川一郎

【平信販売出し加盟店】
三幸越　鈴木勘氏商店　魁文堂　東京堂　瀬尾薬局　平運動具店　吉田屋靴店　秋山時計店　ヨシダカバン店　百合高野文化堂　平製パン　スガタ帽店　日東商会　沢屋洋傘店　第二製パン　藤森商会　門馬自転車店　明智家具店　飯田カメラ店　丸進　吉村ガラス　大庭美容院　玉半　渡辺良平洋服店　三久　玉半　漫本

今週の映画

痛快な演技陣

日活映画『秋葉の火祭り』

東宝で次郎長三国志シリーズ十本をこしらえたマキノ雅弘が日活へ移ってこしらえる次郎長もの第一作、もっともこの作品は次郎長と同じくらいのウエイトで森の石松が描かれている、浪曲でお馴染みの〝火伏せの神、秋葉神社の境内で喧嘩あげし快男子…遠州森の石松の〝一節が中心でやくざを新解釈する節

この映画で変っているのが三つある、まず スタッフ、キャストを示すタイトルが名札の横移動が単身なぐり込みをかけて殴の消えた室内でチャリン、チャリンときり合うと大きな（？）火花が散る場面だ、これをとりあげた映画は まだ見たことがないからこの作品の変った演出法として注目すべきだろう、映画をみていると実に美しいロケ風景が続く、山肌や川の土手、オープンセットのように見えたが部落の家などかつての東宝映画のような味、尤もこれがマキノ調かもしれないので日活のレッテルで発売されたとて〝質〟は変らないというところが、企画脚本は八木保太郎が思う壺にはめながら、ある場面は刻明にあるシーンは飛躍させてつくられて快的、見ていてあきがこない

秀逸は森繁久彌の石松で東宝映画ですっかりお馴染だが、益々河津清三郎が林の中で背景に斜に構えた木の枝をあしらいながら話合うシーンは二人の動きと、勝蔵の家から失望した北原がカメラに正面から歩いてくるバックを田中春男らの修験者の集団が同じく歩いてくるところがおもしろく、火祭のシーンを割合長々と撮っているのは大衆を狙う娯楽映画として成功するための設定ばかりではないだろう、前シリーズでなれた演技陣が登場しているためばかりではないだろうが、各人がそれぞれの役どころに思実になりきって動いているのは無條件に楽しめる、日活映画の古い材料を新しく料理する手ぎわというべきか（二十二日まで民劇）

勝蔵の子分助十になる石黒達也が若い役どころで動いているのも珍らしく、利根はるみはきれなマスクで登場、この映画で北原三枝と共に日活へ移ってくるのが三つある、まず スタッフ、キャストを示すタイトルが名札の横移動が単身なぐり込みをかけて殴の消えた室内でチャリン、チャリンときり合うと大きな（？）火花が散る場面だ、これをとりあげた映画は まだ見たことがないからこの作品の変った演出法として注目すべきだろう、映画をみていると実に美しいロケ風景が続く、山肌や川の土手、オープンセットのように見えたが部落の家などかつての東宝映画のような味、尤もこれがマキノ調かもしれないので日活のレッテルで発売されたとて〝質〟は変らないというところが、企画脚本は八木保太郎が思う壺にはめながら、ある場面は刻明にあるシーンは飛躍させてつくられて快的、見ていてあきがこない

秀逸は森繁久彌の石松で東宝映画ですっかりお馴染だが、益々河津清三郎が林の中で背景に斜に構えた木の枝をあしらいながら話合うシーンは二人の動きと、勝蔵の家から失望した北原がカメラに正面から歩いてくるバックを田中春男らの修験者の集団が同じく歩いてくるところがおもしろく、火祭のシーンを割合長々と撮っているのは大衆を狙う娯楽映画として成功するための設定ばかりではないだろう、前シリーズでなれた演技陣が登場しているためばかりではないだろうが、各人がそれぞれの役どころに思実になりきって動いているのは無條件に楽しめる、日活映画の古い材料を新しく料理する手ぎわというべきか（二十二日まで民劇）

勝蔵の子分助十になる石黒達也が若い役どころで動いているのも珍らしく、利根はるみはきれなマスクで登場、この映画で北原三枝と共に日活へ移ってくるのが三つある、まず スタッフ、キャストを示すタイトルが名札の横移動が単身なぐり込みをかけて殴の消

坑内の口笛は厳禁

なぜか…傳えられるその由來

坑内では口笛を吹いてはならぬ、楽器類を鳴らしてはいけない、不浄の女は入坑出来ないとかの定め（？）があるが、何の理由か案外知っている人は少ない、これは常磐炭鉱のある物知り先生が話してくれた話をそのまゝ傳える

×　×

その昔一豊臣と徳川の間に天下分け目の争いが行われた慶長の時代秀吉の死後天下の実権をめぐり諸大名は徳川と豊臣のいずれとも判らぬ時である、ある合戦の時駿府の城にいた家康が智将真田幸村に駿河の国、有度郡日影沢村にある金山まで追いつめられて逃場に困った、家康はこの金山の主である竹中重恩に頼んで坑内に隠してもらった、竹中重恩の父は豊臣秀吉の参謀として知られた竹中半兵衛重治という名将で、斎藤道悦の家臣であったが、斎藤が没落してから豊臣秀吉に仕えた、しかし天正五年半兵衛が病死した後は「忠臣は二君に仕えず」という信念から重恩は豊臣家を去り日影沢村の金山を経営していたわけである、家康の後を追って来た真田幸村はただ一騎で金山の坑口に来て大音声で叫んだ

この非人共よく聞け、関東の大将徳川家康殿がこゝに逃げて来たはずである、隠さずに我が目の前に引出せ

この時重恩は礼儀をつくし静かに答えた

こゝは国家の利益となる宝を掘り出す所であるから、こゝに働くものは非人でない、非人呼ばわりは以ての外である、国の宝のであるのけがれとなるから武士の来る場所ではない、早々に立ち帰られよ

これを聞いた幸村は相手のことを知らないから無礼な男だと大いに怒った

汝等がいくら隠しても隠し切れるものではない、あそこの坑口から一筋の光が見るがあれは唯の光ではない、家康公が隠れているための光に違いない

竹中重恩は少しもあわてず次のように答えた

あなたがいうことは道理のようで道理ではない、この山は金山だから金徳のために坑口（当時はシキロと言った）から光の出るのは当り前の事である、この坑口をよく見ていただきたい、左の柱は天皇大神、八幡大菩薩稲荷大明神、右の柱は春日大明神、山神宮、不動明王を現わして十二本目の布木は梁廻如来を示すものである、表面六十六枚の矢板は卅六歌子を示し、表面の化粧木は神前の鳥居を現どったものである、東西南北の冠木は世界を現どったものだから光を発するのは当然である、またわれらの着ている坑内着は三百六十針に御縫いして世界を示すものである

重恩の答弁は実にさわやかであったゆえ、幸村は重恩が唯ならぬ者と知って「今日のところは汝らにゆずり置く」とのみ答えて立ち去った、危い命を助けられた家康は「天下がわが手に収まった時は必ず貴をつかわす」との一札を書いて重恩に与えた、重恩は慶長十六年幕府に届け出でたところ金掘師は野武士として一代限り苗字帯刀を許された、また鉱山を見つけたならば全国どこでも領主に届けて掘ってもよいという特権を与えられた、これと同時に家康は坑内について次のように定めた

一、坑内に出家は入ってはいけない

一、武士であっても刀をもって坑内に入ることを固く禁ずる（これは家康の体験からきめたものであろう）

一、非人、ゴジキの類は入坑を禁ず

一、山伏でも坑内でホラ貝を吹いてはいけない

一、妊娠した女は入坑出来ない

一、月経の婦人は入坑出来ないことが多いが、出産した者の家族の入坑を禁ずるのもこれに由来しているものと思われる

今晩のラジオ

19日

◇NHK二三六〇KC
6・50（都）軽音楽
8・30 NHKクイズバレード
10・30 なんでも入門 森繁久彌
11・00 浪花節 木村若衛
11・30 時の動き
12・00 テレビ放送と紹介
◇ラジオ福島一〇六〇KC
7・00 落語
8・30 くすくすぐらぶ
9・00 浪曲 広沢虎造
9・30 「新平家物語」
10・00 歌の二人三脚
10・30 絵のない漫画
11・00 キツコーツルアワー
11・30 名作アルバム

今週の映画

日 15 22
日

★平劇 夜六時五五分 酔いどれ医師 明日の幸福
★民劇 夜六時五五分 一寸法師 秋葉の火祭り
★聚楽館 夜六時 若き親衛隊 ルビイ（二十一日まで）
★ひかり座 夜七時七分 男の風 狂熱の孤独
★世界館 夜七時二分 お嬢さん先生 やくざ若衆

福山カバンで割引

平市二丁目福山カバン店では新入学生用ランドセル、手提を特売中だが二十日から特に豚革ランドセル五百五十円を三百五十円に割引き奉仕する

伊東の牛めし開店

平駅前の伊東パチンコ店では店舗を改築「伊東の牛めし」大衆食堂を十六日開店した（写真は伊東牛めし店）

みよしでひな菓子

平市仲田町じゃんがら本舗みよしでは三月節句（新三月二十六日）用のきれいな〝ひな菓子〟〝ひなあられ〟〝菱餅〟の御注文をお待ちします目もあやな美しいサムブルが店頭に飾られた

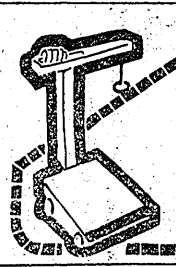
田巻で胡麻油特賣

平市二丁目田巻油店ではお彼岸料理用に胡麻油（天ぷら用）一合五十円を一合五円で特売中

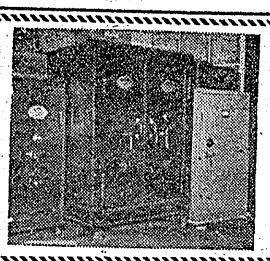
カメラに田中

新しいDPは富士

サービス迅速
道通り唯一の
修理工場
石城計量社
（酒大森工業所）
平市かじ町電1468

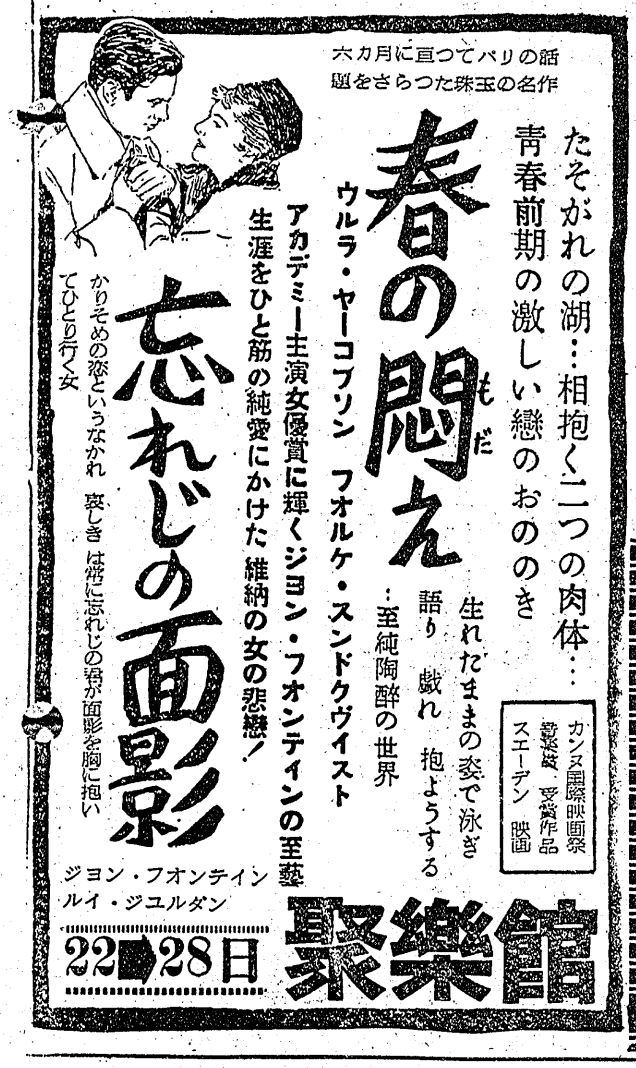


時計の店
専 根本
平2電607



東京一流メカー
各種金庫
〃 レジスター
販賣・修理
萩金庫商會
平市中央通り電1352

静かな
スタンドバー
若草
平市紅小路（大床横）



清酒
福乃泉
第五回石城清酒品評會
優等賞首席受領
植田町 古川酒造場 電16

大谷石の販賣
土木建築の請負
平市南町八 電呼七二九
平土建工業所

帽子は専門店で!!
エンドー
平・2・T・1028

輪界名門
第一位通産大臣賞受領
ミヤタ号自転車
★品質、比較審査に輪界未曾有の栄誉に浴す
★景品付大売出し中（高級アイロン又は茶器一式）
福島縣マグネット會
平市田町廣二三八
清水醫院
清水 清 広政 政 後

内科

19日▶22日 全店お彼岸セール

お買徳市
春の純毛毛服地（純毛ツイード外）（平母店）
春の化繊服地と柄ネル（全店）
靴下
女性下着
ズロース
子供肌着
其の他メリヤス各種
當日店頭店内發表

利益のある様に謙譲を旨を
大黒屋
平母店・平本店・内郷店
常磐店・磐城店

★新作ゆかた陳列發表會（本店）
磯浪・主婦の友・婦人倶楽部・銀海和歌藤・探園・松柏なと一流メーカーゆかたの力作逸品揃い
★入學用品特別御買徳市（全店）
総豚皮ランドセル 五五〇〇円を…四九〇〇円
総牛皮ランドセル 一四〇〇〇円を…一二〇〇〇円
学童服（小倉）四五〇〇円を…三五〇〇円
セーラー服（サージ）一一〇〇〇円を九五〇〇円
制服お誂えお受け承ります
★冬のシヨール半額奉仕（本店）
別珍刺繍シヨール八〇〇円を…四〇〇円
〃 一五〇〇円を…七五〇円
〃 二四〇〇円を一二〇〇円